

# 小倉生健会も『ブログ』を始めました 活用を

小倉生健会は、念願の「ブログ」を作りました。当面は、生活保護に関する国や北九州市の基準、資料を掲載し、誰でも、いつでもスマホやパソコンがあれば、資料を見て役立てることができるようになりました。

今後は、もっと役立つ情報をアップしていきたいと思っています。

※無料の「アメンバーブログ」なので「広告」が沢山表示されます。我慢してください。

## ■掲載内容

- 生活保護 転居に際して敷金等を必要とする場合の18項目の要件
- 全生連 小倉生活と健康を守る会(略称 小倉生健会)について

- 生活保護に便利な(国の)リンク集
- 開示請求で入手した 北九州市の生活保護の手引書等
- 小倉生健会の会報をご覧ください

## ■「小倉生健会のブログ」を見る方法は、

- ①スマホやパソコンなどで、「小倉生健会」または、「小倉生活と健康を守る会」を検索する。
- ②右のQRコードを活用する。
- ③URLに、「https://ameblo.jp/yatukihiro」を張り付ける。



の、三つの方法があります。



## 「被団協にノーベル賞」田村智子氏の演説(抜粋)

今回被爆者の皆さんが、なぜノーベル平和賞を受賞したのか？ それは、あの核兵器をアメリカに落とされた時、“アメリカ憎し”にならなかったんですよ。“復讐”という立場を取らなかったのです。

こんな地獄の苦しみを、もう二度とこの地球上に起こしてはならない。ただ、この1点で、広島・長崎の被爆者の皆さんは核兵器を使ったらダメだ。核兵器をなくさなければダメだと世界に向けて訴え続けてきました。

今、そのことが評価されているのです。核兵器は違法な存在だ。悪の存在だ。存在を認めてはならない。その国際世論を作ってきたのが被爆者です。この国際世論が、戦後80年近く戦争での核兵器の使用を止めてきたと

いうのがノーベル平和賞受賞の理由なんです。皆さん被爆国の政府が同じ立場に立たずしてどうするのでしょうか。

## ※YouTube

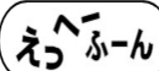
「JCP(日本共産党) サポーター宣伝 田村智子委員長のスピーチ 2024.10.13」で検索。または、下のQRコードから



← 左の、QRコードからもご覧いただけます。



小倉生健会  
**生活と健康を守る**  
一人はみんなのために、みんなは一人のために



# 「ヒラメ裁判官」防止？ 最高裁判事の国民審査

衆議院選挙と一緒に、最高裁判所裁判官の国民審査の投票が行われました。アメリカは9人の最高裁判事がいますが任期は終身です。そのため時々の大統領が次の判事を決めますので、現在は保守派6人、リベラル派3人。そのためトランプ氏に甘い決定が出ています。

一方、日本は、時の内閣が任命し、今回のような総選挙時の国民審査で、「×」が半数を超えなければ判事を続行する仕組みです。

袴田巖さんなどの、えん罪事件では必ず「日本国民救援会」のノボリが掲げられています。その救援会の機関紙に掲載されていた、国民審査を受ける判事の、経歴や過去の判断を見て驚きました。

弁護士出身者の場合でも、大企業の取締役経験者であったり。総理大臣秘書官や、大使館経験者、省庁の官僚も多数います。

裏金の世耕さんを座長にして生活保護費を10%引き下げる選挙公約を掲げ、選挙で自民党

が信任されたとして2013年に最大10%の生活保護費削減が行われ、その撤回を求めて「いのちのとりで裁判」が闘われています。小倉でも、11名の原告が頑張っています。

地裁では、国を相手にした裁判としては、異例の18勝11敗ですが、高裁では1勝3敗です。最高裁ではもっともっと厳しいです。

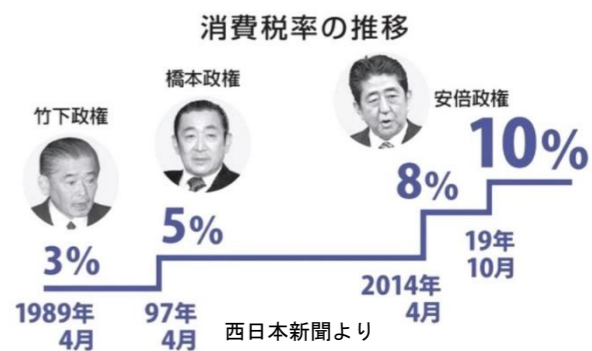
内閣に選ばれた最高裁が人事権を振るい、原発裁判などで、国に批判的な判決を出した裁判官が左遷されるのは珍しくありません。

そのため、上ばかりを見て判決を下す「ヒラメ裁判官」などと揶揄され、司法への不信にもつながっています。

その大切な国民審査で「×」を付けなければ全て「○」とされる仕組みには、大いに問題があります。皆さんは、どうしましたか？

今回「×」が「過去20年で最多」との報道に、投票制度の公平が保障されてこそその民主主義だと改めて思いました。

## 今月の「むかつくグラフ」

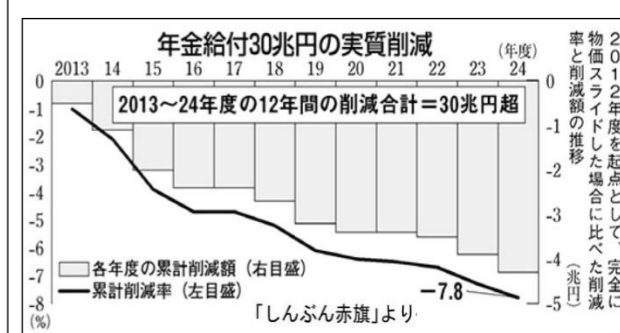


**事件事故**

◆生活保護費を96万円多く受け取った疑い 八幡西署は25日、詐欺の疑いで、八幡西区元城町の工場作業員、久保山初雄容疑者(69)を逮捕した。逮捕容疑は、生活保護費を受給中だった2017年6月、18年6月、八幡西福祉事務所に対し、就労して得た金額を少なく申告し、本来より96万3593円多く生活保護費を受け取った疑い。

上の記事は、生活保護の不正で逮捕されたというものです。不正受給は小倉生健会にとっても極めて残念なことです。

逮捕され新聞で名前などを詳細に報道され、全ての生活保護利用者が不正をしているような印象が、保護課と警察と報道機関の連携で広められています。しかし、実際のところは、生活保護の不正率は金額比で0.3%と低率なのです。





# 何のための「基準」なのか

古い話で恐縮ですが、およそ30年前、大阪の障がい者団体で、北欧の障がい者福祉の視察に行った時の話です。

初めに、ストックホルムの市庁舎で、担当の方から大まかなレクチャーを受けました。

私たちも事前に、それなりの学習をして行きましたので、「北欧の福祉制度が進んでいる事はよく分かりました。そこで、実際に支給を受けるにあたっては、どんな基準がありますか」と質問したのです。

すると、「その人の主治医とケースワーカー、関係する専門家（療法士・教師など）のチームが必要性を話し合い、本人と家族の意向も入れて決定します」という返事。

「障害者手帳〇級以上、というような明確な基準はありませんか」と尋ねると、「本人の状況を最もよくわかった人たちが相談して決める。それ以外に、なにか合理的な方法がありますか？」と、不思議そうに回答されました。

そうです。「必要」こそが支給の基準であって、障害者手帳なんてものは、そもそも無かったです。

「そうかあ、日本の手帳制度は削るためのものだったんだ」と痛感しました。

ことほど左様に、かの国では30年前から、施策に裏表がありませんでした。法の目的に沿って、きちんと国民一人一人に施策が届く。民主主義の深さを想いました。

それから日本は基準だらけ。福祉制度に限らず、景気対策でも復興支援でも、細かな基準が対象者を狭めています。おまけに、ほとんどが申請主義で、こちらから申請しなければ受けられません。

もちろん、無制限に支給はできませんが、本当に必要な人を遠ざけては意味がありません。政治の姿勢を変えなければ、と改めて思います。

(投稿) 2024.10.16 服部拓己

# テレビ報道と政治

ジャーナリスト 武蔵大学教授 永田浩三さんに聞く  
(新婦人しんぶんより抜粋)

新婦人しんぶんを愛読しています。分かりやすく、知っていたきたい記事を見つけましたので、一部を紹介します。

ほとんど全ての行政には記者クラブの部屋があり、ニュースの実態は、行政や警察の発表ネタをもらって制作しています。

公共放送であるNHKの最高意思決定機関は経営委員会ですが、そのメンバーを内閣が選り国会が承認します。経営委員長の首をすげ替えて、財界から自分たちのコントロールできる人間をNHK会長として送り込むようなことを露骨に行ったのが安倍さん菅さんの時代です。官邸が監視機能を高めて、報道の内容に頻りにNHKに具体的に文句を言ってきました。

NHKにとって一番大事なものは番組について文句を言う方の方でした。毎朝のミーティングで集約された視聴者の声の全てが報告されます。多くの管理職は「毎日の番組は永田町からは評判が悪いかもしれないが、視聴者は応援してくれています」と言った声を武器にNHKを良くしようと頑張ってます。

民放は視聴者の声を反映する部署が貧弱で、形ばかりのものはありますが、スポンサーの意向が強く、視聴者の声を受け止める仕組みが整っていません。

頑張る人ほど組織の中では冷遇されたりします。視聴者からの応援は何より現場を勇気づけます。

NHKの報道がおかしいと多くの人を感じていますが、まだまともなものは、ドラマ、ドキュメンタリー、福祉番組、音楽番組などです。動物の生態についても、科学の仕組みを伝えるにしても、それぞれの領域で専門集団を育てており、テレビ界の国際標準のトップランナーとして質の高い番組を作っています。



## 報道の自由度 日本の順位

年	順位
2010	11
2012	22
2013	53
2014	59
2015	61
2016	72
2017	72
2018	67
2019	67
2020	66
2021	67
2022	71
2023	68
2024	70

「国境なき記者団」発表 (2011年は東日本大震災で未発表)

## <本の紹介>

### 「世界でいちばん貧しい大統領からきみへ」汐文社

よく考えてほしい。  
きみが何かを買うとき、お金で買っているんじゃないってことを。そのお金を得るために費やした時間で、買っているんだよ。

過ぎた時間とは、きみの人生だ。  
過ぎ去ったら取り返しがつかない。  
だから、大切にしないとイケないんだよ、人生という時間を。

なかでも子ども時代はもっとも幸福な時期だ。  
大人は子どもをせかささないでほしい。  
子どもは遊んで、遊んで、遊んで、幸せにならないとイケない。  
知識、知識、知識、情報、情報、情報、  
と急いで与えないでほしい。

子どもはゆっくり育つべきなんだ。  
いまは物をたくさん作らないとイケないから、  
経済的に価値ある人材を作ろうとしている。  
はやく稼げるようになる勉強ばかりさせて、  
子ども時代を台無しにしている。  
そして、8歳や9歳で小さい大人のような  
子どもを期待している。

しかし、子どものときをたっぷり生きてこそ、  
知恵と人格のある大人になれるんだ。

ビジネスが人生でもっとも大事なものだと思うなら、  
わたしは何もいうことはない。

わたしがもっとも大事だと思うのは、命と幸せなんだ。  
だって奇跡なんだよ、生きていくということは。

何よりも価値があり、短く、  
二度と戻ってこない。  
だから、この世にいる間に  
できるだけ幸せに暮らすことを  
心がけるべきなんだ。

死んだら楽園に行くという  
宗教があるけれど、  
楽園はこの世にあるべきなんだ。  
楽園の鍵は、  
自分の心に、自分の意志にある。  
ほんとうらしいことに、  
惑わされてはいけない

